



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115 URL <https://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・会長兼社長執行役員 (氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	8,791	4.2	99	64.9	147	57.1	56	69.3
30年3月期第3四半期	9,175	1.5	283	15.7	342	28.0	184	2.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 85百万円 (64.3%) 30年3月期第3四半期 239百万円 (21.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	11.60	
30年3月期第3四半期	37.57	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	12,004	8,630	71.9	1,770.31
30年3月期	12,764	8,691	68.1	1,782.77

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 8,630百万円 30年3月期 8,691百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		30.00	30.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	6.1	170	72.0	220	66.4	110	73.5	22.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	5,341,733 株	30年3月期	5,341,733 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	466,704 株	30年3月期	466,495 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	4,875,136 株	30年3月期3Q	4,905,738 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の通商政策に端を発する貿易摩擦等の海外経済の不確実性の高まり及び金融資本市場の変動の影響もあり先行き不透明な状況となっております。

服飾雑貨業界におきましては、インバウンド需要が堅調に推移していることや、夏場の気温の上昇等による季節需要の高まりはあったものの、消費者の節約志向は根強く、加えて豪雨、台風、地震などの自然災害や秋口以降の暖冬傾向が消費マインドのマイナス要因となりました。又、百貨店の閉店影響もあり総じて厳しい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社主力の百貨店宛の販売では、店頭売上を伸ばす各種施策を実施し、売上、利益率の向上に努めました。量販店、専門店宛の販売では、大手チェーン店を中心に新ブランドの提案等の取引の深耕を通じて売上拡大に注力しました。又、今後の成長性が期待できるEコマース事業にも積極的に取り組みました。商材別の要因といたしましては、雨傘・レイングッズの販売は、梅雨時期の降雨量も多く堅調に推移し、パラソルの販売につきましても、記録的な猛暑の影響もあり、好調な結果となりました。洋品の販売は、猛暑及び暖冬等の天候要因もあり極めて低調な推移となり、帽子的販売につきましても、総じて低調なマーケットの影響を受け、苦戦いたしました。

その結果、売上高は87億91百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

損益面では、営業利益は99百万円（前年同四半期比64.9%減）、経常利益は1億47百万円（前年同四半期比57.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は56百万円（前年同四半期比69.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ7億59百万円減少して120億4百万円となりました。この主な要因は、商品及び製品が4億43百万円増加したこと、現金及び預金が1億84百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が13億93百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ6億98百万円減少して33億74百万円となりました。この主な要因は、返品調整引当金が2億66百万円増加したこと、短期借入金が5億72百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が2億97百万円減少したこと、及び未払法人税等が44百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ61百万円減少して86億30百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を56百万円計上したこと、繰延ヘッジ損益が26百万円増加したこと、及び剰余金の配当を1億46百万円実施したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきまして、現段階で入手可能な資料に基づき第3四半期以降の業績を検討した結果、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成31年2月8日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	834,884	1,019,648
受取手形及び売掛金	3,469,054	2,075,286
商品及び製品	2,719,307	3,162,622
仕掛品	6,822	6,455
原材料及び貯蔵品	53,544	65,631
その他	269,524	313,640
貸倒引当金	△11,000	△5,000
流動資産合計	7,342,136	6,638,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,194,621	1,125,587
土地	2,230,785	2,230,785
その他(純額)	138,053	126,712
有形固定資産合計	3,563,459	3,483,085
無形固定資産		
のれん	170,474	138,659
その他	504,587	546,075
無形固定資産合計	675,061	684,735
投資その他の資産		
その他	1,211,411	1,226,353
貸倒引当金	△27,840	△27,840
投資その他の資産合計	1,183,570	1,198,512
固定資産合計	5,422,092	5,366,333
資産合計	12,764,228	12,004,619
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,003,228	705,332
電子記録債務	387,118	371,596
短期借入金	741,932	169,932
未払法人税等	87,320	43,014
賞与引当金	86,770	43,272
返品調整引当金	210,100	476,300
その他	453,977	451,709
流動負債合計	2,970,446	2,261,157
固定負債		
長期借入金	367,687	345,238
退職給付に係る負債	402,188	411,240
その他	332,484	356,658
固定負債合計	1,102,360	1,113,136
負債合計	4,072,807	3,374,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	4,703,140	4,613,426
自己株式	△450,730	△450,922
株主資本合計	8,633,611	8,543,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,746	59,819
繰延ヘッジ損益	△15,794	11,100
為替換算調整勘定	12,253	15,839
退職給付に係る調整累計額	△2,395	△139
その他の包括利益累計額合計	57,810	86,619
純資産合計	8,691,421	8,630,325
負債純資産合計	12,764,228	12,004,619

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	9,175,402	8,791,289
売上原価	5,099,353	4,916,213
売上総利益	4,076,049	3,875,076
返品調整引当金戻入額	224,400	210,100
返品調整引当金繰入額	494,000	476,300
差引売上総利益	3,806,449	3,608,876
販売費及び一般管理費	3,522,582	3,509,248
営業利益	283,866	99,628
営業外収益		
受取利息	298	233
受取配当金	4,320	4,962
為替差益	37,570	14,939
不動産賃貸料	43,065	42,767
貸倒引当金戻入額	4,178	6,000
その他	7,595	12,098
営業外収益合計	97,028	81,002
営業外費用		
支払利息	4,901	3,417
不動産賃貸原価	25,825	24,437
その他	7,446	5,738
営業外費用合計	38,172	33,593
経常利益	342,722	147,037
特別損失		
固定資産除却損	4,103	—
特別損失合計	4,103	—
税金等調整前四半期純利益	338,618	147,037
法人税、住民税及び事業税	177,620	132,785
法人税等調整額	△23,299	△42,291
法人税等合計	154,321	90,494
四半期純利益	184,297	56,543
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,297	56,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,779	△3,927
繰延ヘッジ損益	△9,205	26,894
為替換算調整勘定	△117	3,585
退職給付に係る調整額	6,526	2,255
その他の包括利益合計	54,982	28,809
四半期包括利益	239,280	85,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,280	85,352
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,721,592	7,453,809	9,175,402	—	9,175,402
計	1,721,592	7,453,809	9,175,402	—	9,175,402
セグメント利益	200,133	272,555	472,689	△188,822	283,866

(注) 1. セグメント利益の調整額△188,822千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,511,300	7,279,989	8,791,289	—	8,791,289
計	1,511,300	7,279,989	8,791,289	—	8,791,289
セグメント利益	162,327	171,088	333,415	△233,787	99,628

(注) 1. セグメント利益の調整額△233,787千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。